



2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2022年8月8日

上場会社名 株式会社 セック
コード番号 3741 URL <https://www.sec.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
四半期報告書提出予定日 2022年8月9日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
(氏名) 櫻井 伸太郎
(氏名) 杉山 寿顕
TEL 03-5491-4770

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	1,606	18.4	161	36.8	177	37.1	122	37.4
2022年3月期第1四半期	1,357	1.4	118	13.2	129	10.1	88	4.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	23.95	
2022年3月期第1四半期	17.41	

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	8,031		6,826			85.0
2022年3月期	8,425		7,090			84.2

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 6,826百万円 2022年3月期 7,090百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		61.00	61.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		0.00		62.00	62.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,100	7.0	365	1.2	390	2.2	270	0.8	52.79
通期	6,950	5.9	1,070	0.7	1,130	2.1	785	0.6	153.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	5,120,000 株	2022年3月期	5,120,000 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	33,367 株	2022年3月期	3,367 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	5,101,854 株	2022年3月期1Q	5,110,358 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料はT D netで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国情報サービス業の業況は、経済産業省「特定サービス産業動態統計」によると、2021年4月以降の前年同月比の月別売上高は、2022年3月を除き、前年の新型コロナウイルス感染症による影響の反動で増加しております。当社事業分野では、移動体通信事業者向けのサービス系の開発が回復基調となり、官公庁向けの開発、ロボットの研究開発案件や宇宙天文分野の開発も堅調に増加するなど、需要構造の変化が継続しております。

こうした傾向の中、当社は、重点テーマであります「先端技術を窮め、オープン・イノベーションで事業成長を目指す」を実践し、増収増益となりました。

ビジネスフィールド(以下、ビジネスフィールドをBFと省略)別には、モバイルネットワークBFは、移動体通信事業者向けのxR(クロスリアリティ)サービスの開発が大幅に増加し、売上高は228百万円(前年同期比66.3%増)となりました。インターネットBFは、民間企業向けの大型案件の開発が終了したものの、非接触ICを利用した開発が大幅に増加し、売上高は268百万円(同1.9%増)となりました。社会基盤システムBFは、官公庁向けの開発が引き続き好調で、売上高は545百万円(同29.2%増)となりました。宇宙先端システムBFは、車両自動走行を含めたロボットの研究開発案件や宇宙天文分野の開発が堅調に推移し、売上高は564百万円(同5.6%増)となりました。

この結果、全社売上高に占める割合では、モバイルネットワークBF、社会基盤システムBFが上昇し、インターネットBF、宇宙先端システムBFが減少しております。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高1,606百万円(前年同期比18.4%増)、営業利益161百万円(同36.8%増)、経常利益177百万円(同37.1%増)、四半期純利益122百万円(同37.4%増)となりました。

ビジネスフィールド(BF)別売上高

ビジネスフィールド	前第1四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
モバイルネットワーク	137,296	10.1	228,260	14.2
インターネット	263,159	19.4	268,211	16.7
社会基盤システム	421,832	31.1	545,180	33.9
宇宙先端システム	535,141	39.4	564,950	35.2
計	1,357,430	100.0	1,606,602	100.0

ビジネスフィールド(BF)別受注状況

ビジネスフィールド	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
モバイルネットワーク	212,866	194.1	230,621	174.7
インターネット	255,729	97.7	278,499	76.1
社会基盤システム	339,434	58.1	1,798,319	111.1
宇宙先端システム	592,481	108.7	684,313	115.7
計	1,400,512	93.3	2,991,754	110.5

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ393百万円減少し、8,031百万円となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産の減少1,677百万円・現金及び預金の増加1,172百万円などによる流動資産の減少514百万円、有形固定資産の増加136百万円などによる固定資産の増加120百万円によるものであります。

(負債)

負債は、前事業年度末に比べ129百万円減少し、1,205百万円となりました。これは主に、未払法人税等の減少244百万円・賞与引当金の減少164百万円などによる流動負債の減少212百万円、資産除去債務の増加43百万円などによる固定負債の増加83百万円によるものであります。

(純資産)

純資産は、四半期純利益による増加、配当金支払いによる減少などの結果、前事業年度末に比べ264百万円減少し、6,826百万円となりました。自己資本比率は前事業年度末の84.2%から85.0%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期累計期間における業績は概ね計画通りに推移しており、第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、2022年5月12日の「2022年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」にて公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,234,956	4,407,903
受取手形、売掛金及び契約資産	3,339,134	1,661,755
商品及び製品	8,840	3,635
その他	69,445	64,865
流動資産合計	6,652,375	6,138,160
固定資産		
有形固定資産	38,651	174,952
無形固定資産	6,266	5,440
投資その他の資産		
投資有価証券	807,087	799,229
その他	920,826	913,610
投資その他の資産合計	1,727,913	1,712,840
固定資産合計	1,772,832	1,893,232
資産合計	8,425,208	8,031,393
負債の部		
流動負債		
買掛金	299,113	253,755
短期借入金	36,000	121,500
未払法人税等	258,061	13,482
賞与引当金	306,000	142,000
役員賞与引当金	19,500	—
その他	276,725	452,378
流動負債合計	1,195,400	983,117
固定負債		
資産除去債務	14,491	58,363
その他	124,417	163,739
固定負債合計	138,908	222,103
負債合計	1,334,309	1,205,220
純資産の部		
株主資本		
資本金	477,300	477,300
資本剰余金	587,341	587,341
利益剰余金	5,987,642	5,797,718
自己株式	△11,514	△80,470
株主資本合計	7,040,769	6,781,889
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	50,129	44,283
評価・換算差額等合計	50,129	44,283
純資産合計	7,090,899	6,826,173
負債純資産合計	8,425,208	8,031,393

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	1,357,430	1,606,602
売上原価	989,956	1,170,800
売上総利益	367,473	435,802
販売費及び一般管理費	249,424	274,281
営業利益	118,049	161,520
営業外収益		
受取利息	878	791
受取配当金	570	636
不動産賃貸料	1,074	1,198
補助金収入	—	1,884
受取出向料	8,769	11,767
その他	773	893
営業外収益合計	12,066	17,172
営業外費用		
支払利息	141	135
不動産賃貸費用	266	273
支払手数料	—	493
その他	4	—
営業外費用合計	412	901
経常利益	129,703	177,790
税引前四半期純利益	129,703	177,790
法人税、住民税及び事業税	998	1,103
法人税等調整額	39,748	54,496
法人税等合計	40,747	55,599
四半期純利益	88,956	122,190

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年5月12日開催の取締役会決議に基づき、自己株式30,000株の取得を行いました。この結果、当第1四半期累計期間において、自己株式が68,955千円増加し、当第1四半期会計期間末において自己株式が80,470千円となっております。